

平成30年度ホタテガイ採苗情報（第9報）

平成30年6月26日

発行：岩手県水産技術センター
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
 関係漁業協同組合



唐丹で稚貝の付着が増加

< 調査結果の概要 >

- 6/25の唐丹湾の水深10m層の水温は12.7℃でした。昨年同時期（6/27、13.1℃）より低めです。透明度は6mでした。
 - 唐丹湾では、ラーバ出現数は殻長200μm未満が23個/トン、殻長200μm以上が8個/トン、付着稚貝数は722個/袋でした。
- < 宮城県の状況（6月21日発行ホタテガイ採苗通報） >
 ホタテガイの付着は、北部海域では終盤、中部海域ではピーク。

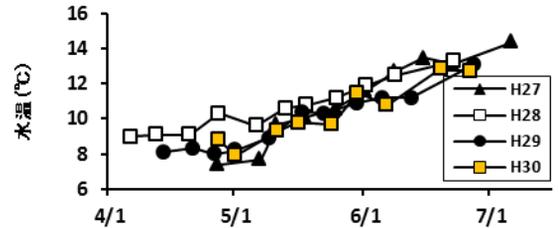
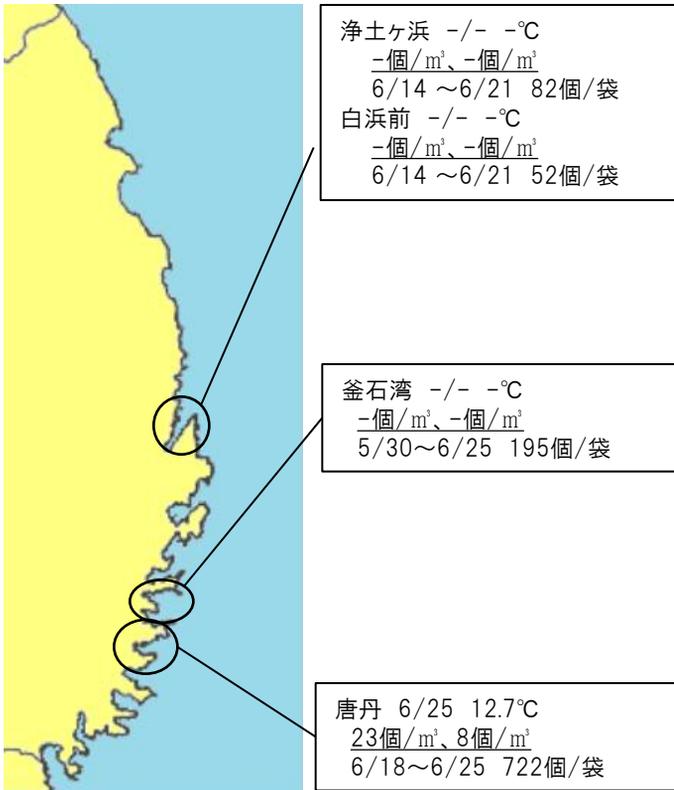


図2 唐丹湾における水深10m層の水温

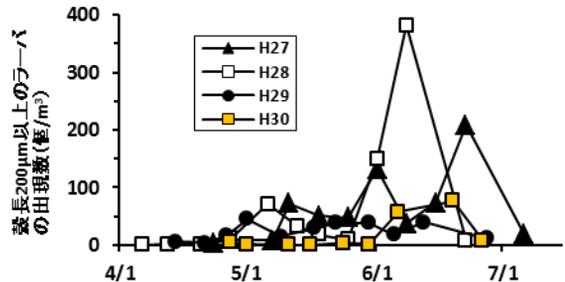


図3 唐丹湾における殻長200μm以上のホタテガイラーバ出現数

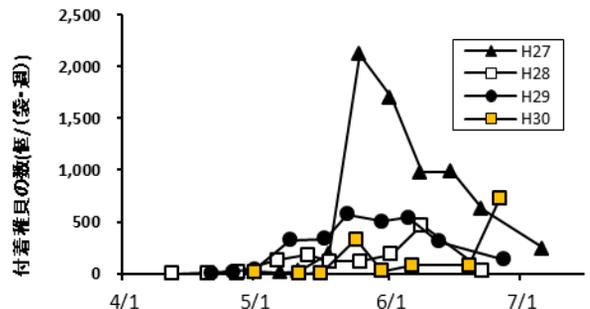


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ付着稚貝数

調査点 調査日 水深10m層水温
 ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果
 (国土地理院地図 国土地理院HPより)

次報は、7月6日に発行する予定です。